

camera view

●「広報つばめ」だけでは物足りないあなたへお送りする「Web版カメラびゅう」
https://www.city.tsubame.niigata.jp/keikaku/koho/2_1/index.html



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



12人が思いを繋ぐ 燕市・三条市で聖火リレー

●6月5日 燕三条駅～燕三条地場産業振興センター

快晴の中開催された東京2020オリンピックの聖火リレー。ミニセレブレーションでは燕市の「飛燕太鼓保存会」と三条市の「本成寺鬼踊り奉賛会」が共演。燕市出身でオリンピックに3度出場した宇佐美彰朗さんが第一走者となり、12人の走者で聖火をつなぎました。感染症対策が講じられた沿道では、多くの方がランナーにエールを送りました。



●5月23日 マンパルビレックコンテスト
 燕のきゅりを食べて
 1昇格を目指す

今期好調なアルビ。選手に元気をつけてもらおうと、スタジアムでもとまきゅうりを寄贈しました。9月11日(土)山形戦は燕市デー。張り切って応援しましょう！



●6月5日 中央公民館
 プログラミングって
 楽しいな！

自分でプログラミングを組みロボットを操作する「つばくろロボキッズ教室」。論理的に考える力や、最後まで諦めずに物事に取り組む力を育みます。



●5月15日 吉田ふれあい広場西側野水田
 今年のテーマは
 「つばめのおもてなし」

田んぼアートの田植えイベントを2年ぶりに開催し、219人が参加。初夏のような日差しの中、ひんやりとした泥の感触を楽しみながら苗を植えました。



●5月22日 吉田小学校
 感染症対策も万全に
 市内小学校で「運動会」

2年ぶりの開催となった市内小学校の運動会。お互いに十分な間隔をとり、フェイスシールドなどを着用しながら、元気よく日頃の練習の成果を発揮していました。

今月の一品

「世界に飛ばしたく燕の逸品」

燕市産業史料館では、7月18日(日)まで、企画展「世界に飛ばしたく燕展」を開催しています。燕は江戸時代から続く日本有数の金属加工集産地。その製品は現在、世界中に出荷され、産業や暮らしを支えています。この企画展は、燕から世界へ飛ばしたく製品などを一堂で紹介しています。展示室に入ると一目を引く除雪機。世界で唯一のサンタクロース公認の除雪機として、フィンドランドで活躍。人気ドラマ「冬のソナタ」のロケ地の竜平スキー場の整備にも使用されています。また展示品の上位機は、南極観測基地(日本・イギリス・イタリア・アルゼンチンの各基地)でも実力を発揮し、その活躍を見た他の国の越冬隊からも「欲しい」との声があがるほどです。そのほか、国際宇宙ステーションの「きぼう」でも使用され、COVID-19ワクチン保管・運搬する超低温冷凍庫も展示。世界を飛び越え宇宙にまで打ち上げられた燕の技術です。この機会に燕の産業の奥深さをご覧ください。



燕市産業史料館
 ☎0256・63・7666
 (月曜日および祝日の翌日休館)
 ■入館料
 大人400円、高校生以下100円
 ※団体割引あり



大河津分水コラム
 次の100年に向けて
 「横田切れから200年」

明治29年7月、新潟県や長野県で大雨が続き、信濃川が増水しました。横田・熊森・小池の人たちは信濃川を決壊させまいと、堤防が削られた場所を直したり、土のうを積んだり、住民総出で幾日も水防活動にあたりました。そして迎えた7月22日の朝。10日間降り続いた大雨が止み、太陽が顔を覗かせました。信濃川の水は続いていたものの、安堵と疲労から休憩を取ることとなり、地域の人が家路に着いて間もなくのことでした。一生懸命守ってきた堤防の一部から濁った水が噴水のように噴き出したのです。その噴水はあつという間に大きくなり、ついに堤防が決壊、今に伝えられる「横田切れ」が起きました。横田切れを伝えるために地域の皆さんによって建立された「横田破堤記念碑」には、横田切れの惨状とともに、その後、大河津分水の建設を実現したこと、たくさんの方々の農地を開拓したことが刻まれています。



令和3年1月からは、国土地理院のWEB地図に災害伝承碑として掲載されています。

地域おこし協力隊の奮闘日記 vol.40



燕三条エフエム放送(76.8MHz)では、平日の午後0時~0時10分に燕市の情報番組「燕情報クリップ」が放送されています。毎週火曜日は、私たち燕市地域おこし協力隊が燕市にゆかりのある人をゲストにお迎えし、インタビューをしたり、燕市の魅力やイベント情報・お知らせを発信する、『ツバメビトチャンネル』というコーナーを担当しています！

収録がスタートするととても緊張しますが、毎回さまざまなゲストの人から、燕市の魅力をたくさんお聞きすることができるのでとても楽しいです！！

「FMプラプラ」というアプリでスマホからも聞くことができますので、たくさんの方に楽しんでいただくと嬉しいです。



FMプラプラのアプリはこちらから▲

※32ページ「シリーズひと」でも久保さんを紹介しています。

ラジオ収録の様子です



燕市地域おこし協力隊
 くぼ ひなの
 久保 陽菜乃